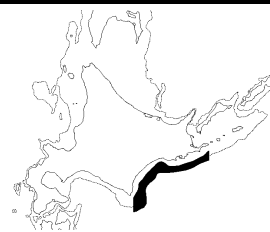


3.スケトウダラ

主な漁業と漁期
 沖合底びき網：9～翌5月
 刺し網：12～翌3月



道東太平洋海域 【太平洋系群】

生態

◆分布・回遊

太平洋側のスケトウダラは房総沖から千島列島にかけて連続して分布しています。当海域のスケトウダラは道南太平洋海域のものと同一系群と考えられ、主産卵場は噴火湾と推定されています。

◆産卵期・産卵場

道東太平洋海域における産卵期は、1～4月とされ、大部分が3月に産卵すると考えられていますが、道東太平洋海域における産卵場は小規模と考えられており、主たる産卵場は道南太平洋海域に形成されます。

◆成長・成熟

(2～3月時点)

	体長(cm)	体重(g)
3歳	38	517
4歳	40	570
5歳	42	622
6歳	45	758
7歳	46	885

*) 1995年2～3月の漁獲物測定資料より
 *) 加齢の基準日：4月1日

◎成熟年齢

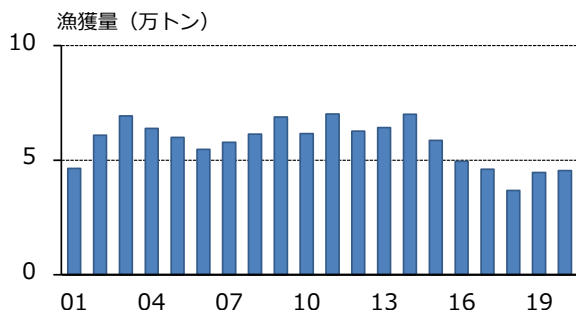
3歳から成熟する個体がみられます。

資源評価

[評価年] 4月～翌3月

[資源量の指標] トロールのCPUE

2020年度の漁獲量は約4.5万トンと前年並でした。2020年度の資源水準は中水準で、翌年にかけての資源動向は横ばいと判断されました。漁獲圧は資源の持続的な利用を図る上で概ね適切であり、この下では今後も資源が維持されていく可能性が高いと考えられます。

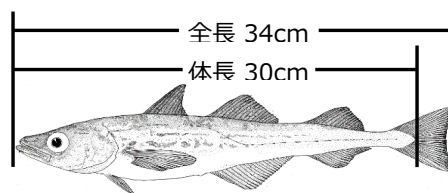


※道総研が受託している国の資源評価調査のデータも利用して評価しています。

資源の維持・増大のために！

資源管理の現状(主なもの)

- TAC (漁獲可能量) 管理
 2021年漁期のTACは、大臣管理分99.7千トン(道南太平洋、東北分を含む)、北海道知事管理分の道東太平洋は5,200トンです。(2021年10月現在)
- 資源管理協定 (2019年3月更新)
 関係漁業者間で体長30cm又は全長34cm未満の未成年保護を目的とする漁場移動等を定めています。



☆資源の有効利用のため、現状の取り組みの継続が必要です。

問い合わせ先

北海道水産林務部水産局漁業管理課資源管理係
 北海道立総合研究機構 釧路水産試験場調査研究部

電話 011-204-5477
 電話 0154-23-6222